



地域を育み、大陸をつなぐ

2010-2011年度 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス

Tsuruoka Rotary Club

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

平成 23 年 2 月 1 日 (火) 第 2529 回 (本年度第26回) 例会

1959年6月9日創立 ● 例会場：東京第一ホテル鶴岡 鶴岡市錦町2-10 ● 例会日：毎週火曜日 (12:30~13:30)

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>

E-mail: tsuruoka08@rid2800.jp

本日(2/8)のメインプログラム

ゲストスピーチ

榎本政規 鶴岡市長

次週(2/15)のメインプログラム

ゲストスピーチ

工藤規行 鶴岡青年会議所 理事長

会長挨拶

佐藤孝子

活動報告と2月の理事会報告

皆さんこんにちは!!

連日の寒波、大雪いつまで続くのでしょうか… もう雪は要らないですね。

先週の寒鰯汁家族例会では姉妹クラブの皆様大変喜んで頂けました。大勢の皆さんから2次会にも参加して頂き、大変盛り上がり楽しく交流出来ましたこと、心よりお礼申し上げます。有難うございました。

1月29日全国ライラ研究会に富田さんと参加して参りました。今井鎮雄元 RI 理事が大会委員長、南園義一元 RI 理事が御来賓でライラについてだけでなく、ロータリーについて講演とパネルディスカッションなどあり、大変有意義な内容でした。大雪で飛行機の心配はありましたが、大勢の素晴らしいロータリアン、ライラリアンの皆様との出会いに感謝して戻りました。

今日は2月1日第1週目理事会が開催されました。タイにお出かけの藤川さん、東京出長の嶺岸さん、菅原亨さん欠席でした。

○理事会報告

- ・会員増強委員会より12月14日の報告
下半期も皆さん会員増強御協力、よろしくお願い致します。
- ・スマイルは1月末現在で92,000円
- ・地区補助金がロータリー財団より447,300円入金しました。5月予定の桜の植樹事業細部計画委員会の皆さんよろしくお願い致します。
- ・寒鰯汁例会の収支も理事会で報告致しました。
- ・3月15日は慶応義塾大学先端生命科学研究所を訪問、富田勝所長の御話と施設見学を企画いたしました。

移動例会と成りますので後ほど職業奉仕委員会より詳しくお知らせ致します。楽しみにして頂きたいと思います。

- ・3月22日は黒豚家族例会の予定です。ぜひご家族の皆さんの参加をお待ちしています。
- ・3月26日は東京東江戸川 RC の観桜会の参加者を募集致しております。
- ・5月の台中港区 RC 訪問の皆さん、来週8日までにコースを決めて頂きます。

次週2月8日の例会は、会員の榎本政規市長が、2月15日は青年会議所工藤規行理事長がゲストでお出で頂きます。お忙しい中お時間を作って頂きましたので皆さん是非出席して頂きたいと思います。

2月22日は2月最終例会で夜例会になります。クラブ協議会を予定しています。各理事委員長の皆さん、下半期の活動計画の報告をお願い致します。

今日の例会は年女スピーチ、樋渡美智子さんよろしくお願い致します。

幹事報告 青柳孝治

- 国際ロータリー
国際ロータリー、ロータリー財団の2009-2010年度年次報告
- 天神祭実行委員会
第1回企画委員会全体会議 会議資料到着。
- JTB 東北山形支店
2011年国際ロータリー年次大会へのお誘い
平成23年5月21日~25日 米国ニューオリンズ

出席報告

会員数	38名
出席	27名
出席率	71.05%
前々回確定出席率	73.68%

RI会長 レイ・クリンギンスミス 地区ガバナー 塚原初男

会長/佐藤孝子 幹事/青柳孝治 会長エレクト/青柳孝治
副会長/阿部純次 会報委員会/樋渡美智子・嶺岸禮三

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

年女スピーチ

熊野大社（南陽市）のウサギ

樋渡 美智子 君

1月1日付けの新聞に 山形県南陽市・熊野大社の記事が大きく紙面を飾っていた。この熊野大社は806年平城天皇の勅命により、農作物の豊作・無病息災を願う目的で再建され、和歌山県の熊野大社、長野県の熊野皇天神社とともに「日本三熊野」と呼ばれる。



南陽市の熊野大社には、本殿裏の彫刻の中に隠し彫りされているウサギ3羽をすべて見つけると幸せになれる、お金に困らない、願い事がかなうという。

しかし、2羽はみつけることができるが、もう1羽は見つけた人が少ない。だが人に教えてもらうとご利益がなくなるといわれている。

この彫刻が彫られたのが、1780年代後半で200年以上前の江戸時代、日本神話に登場するウサギを隠し彫りしたと言われているが、干支の卯に関連するスポットとして注目されている。

明治時代に3羽みつけた人―製紙工場をたちあげて大成功。最近では、不渡りを出しそうになった関東地方の人が3羽みつけ立ち直り、お礼にきた。片思いが実った。待望の長男が誕生したなど。

この言い伝えが広く知られるようになったのは、昨年末から。昨年の11月「山形県ふるさとCM大賞」で大賞になり、この隠れウサギを放映してから知名度アップ、ウサギの置き物つきおみくじ、ウサギの刺しゅう入りのお守り。例年3～4万人の正月三が日の参拝者が今年は5万人以上と予想されているという。

気のせい、今年の干支の卯に関連する記事が随分多いように思うが、年女ということもあり、とくに干支へのこだわりがあるからといえるからかもしれません。ウサギは、その表情・姿・穏やかさから、特に人気の動物であるが、学校で飼っていたウサギの繁殖能力。それを防ごうと雄と雌を分けて飼育するが、土を

掘って通じてしまうのには閉口した。

私が生まれた1939年（昭和14年）は、前年の日中戦争からソ連・モンゴルとの戦闘、9月3日英仏がドイツに宣戦布告し、第2次世界大戦が勃発する。満蒙開拓青少年義勇軍の壮行会、産めよ殖やせよ、父よあなたは強かったの歌。そして 集団就職。

現在までをふりかえると人それぞれ紆余曲折があるが、私自身3度の命の危機を乗り越えてきた。

一つ目は、子どもの頃、子守りにきた人から線路に寝かされたこと、二つ目は、子どもの水泳教室の指導でおぼれそうになったこと、そして、三つ目は、大きな手術をしたこと。

いつもより穏やかな今年の1月2日、恒例の善宝寺へ初詣。新しい年を迎えたことに感謝し、ガバナー月信の編集で経験している沢山の方々のご協力と温かいことばに感謝したい。

今年もよろしくお願いします。

委員会報告

★ロータリー財団セミナー報告

1月29日、地区財団セミナーが開催され、青柳・齋藤昭・西川・牧・嶺岸の各氏が参加した。

★出席委員会

○メイクアップされた方

塚原 初男 藤川 享胤 富樫 松夫 樋渡美智子
佐藤 友行 佐藤 孝子 嶺岸 禮三 佐々木詰彦

スマイル

佐藤孝子君 寒鰯汁例会のお礼とロータリー財団セミナー欠席のお詫び。樋渡先生スピーチありがとうございました。

西川富美子君 寒鰯汁例会でのご利用ありがとうございました。今年も加藤恒介さんよりお褒めの言葉を頂きホッといたしました。

吉野隆一君 ①フジサキデパートのヴァレンタインショーに出店しております。日本から3社、ピエール・マルコリーニと勝負しております。②妻の誕生日1月20日にお花を頂きありがとうございます。未だ枯れずに咲いております。

加藤恒介君 西川さんから名前出ましたのでスマイルします。大変美味しかったです。

戦国武将の名言

The wise remark of the samurai country military commander



「まともではない人間の相手を

まともにはしない」

伊達 政宗

秀吉の朝鮮出兵の際、奥羽の伊達にも出兵命令があった。政宗は初めからこの戦が、うまくいくとは考えていなかった。そこで政宗は一計を案じ、足軽には真っ黒な具足（胴鎧）に、片面銀・片面赤の刀、騎馬武者は黄金造りの2メートルを超える大小に、槍隊は三角錐のトンガリ帽子をかぶるよう命じた。

あまりの常識破りの軍装に、さすがに家臣から「こ

れは正気の沙汰ではありません」ととがめられると政宗は、「朝鮮に出兵すること自体、正気の沙汰ではない。向うが正気ではない以上、こちらがまともに対応すれば損をする」と言って、さらに命じられた倍の人数で上洛した。

この伊達の軍装を秀吉は気に入る、他の先遣隊とは別に国内待機を命じた。秀吉は、自らの親衛隊として、伊達軍を戦勝後に連れて行きたくなっていたのである。結局戦況が厳しくなった頃に、朝鮮行きの命令が下るが、それでも最初に行かされた豊臣家子飼いの大名よりは傷が浅くてすんだ。